

2022年度一般選抜（A日程）「世界史」における出題ミスについて

宮城学院女子大学
学長 末光真希

2022年2月4日（金）実施の一般選抜（A日程）において、選択科目「世界史」の問題に出題ミスがあることが判明いたしました。

受験生をはじめ関係者の皆さまにご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げます。

このような出題ミスが発生しないようチェック体制を強化し、再発防止に向け万全を期してまいります。

【概要】

実施日：2022年2月4日（金）

対象となる入試区分：一般選抜（A日程）

対象となる学科：全学科

当該試験科目：世界史

当該科目の受験者数：31人

【ミスのあった問題の抜粋】

Ⅲ 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

・・・革命を指導していたロシア社会民主党は、少し前に右派のメンシェヴィキと、[空欄ウ]が率いる左派のボリシェヴィキに分裂していた。メンシェヴィキの[空欄エ]が首相を務めていた臨時政府を・・・

【ミスの内容】

メンシェヴィキとボリシェヴィキの母体はロシア社会民主党ではなくロシア社会民主労働党であり、ロシア社会民主党という党名は必ずしも一般的ではない。また、高校の教科書ではロシア社会民主労働党で統一されていることから、入試問題の文章としては不適切である。よって[空欄ウ]についても、受験者に問うことは不適切と判断した。

また、「メンシェヴィキの[空欄エ]が首相を務めていた臨時政府を、……」と記されていることについても、[空欄エ]の正解とされる「ケレンスキー」は社会革命党の政治家であって、メンシェヴィキの政治家ではなく、そもそも臨時政府の首相でメンシェヴィキに属した人物は存在しないので、当該箇所は不適切な文章となり、[空欄エ]は正解なしと判断した。

【対応について】

当該問題については全員正解の扱いとしました。

なお、今回の対応については、合否結果に影響はありません。

今後、ミスの発生要因を精査し、問題確認の徹底を行い、再発防止に全力を尽くします。

【本件に関するお問い合わせ】
宮城学院女子大学 入試広報課